ウォークマン® ケータイ W42S
by Sony Ericsson

(ASYNC/FAX 非対応機)
USBドライバ インストールマニュアル

本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になるほかは、著作権法上、弊社に無断では使用できませんのでご注意ください。
本書および本ソフトウェア使用により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求につきましても、弊社では一切その責任をおえませんので、あらかじめご了承ください。

Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
“ウォークマン”、“WALKMAN”、“WALKMAN” ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。
その他、本書で記載しているシステム名、製品名などは各社の商標または登録商標です。
なお、本文中ではTMマーク、®マークは表記しておりません。

2006年6月　第1版
A-CGZ-100-**01**(1)

目次

■ 用語の説明

USBドライバ	パソコンに接続される周辺機器を、パソコンが認識や制御をするために必要なソフトウェアです。 「W42S USBドライバ」がパソコンにインストールされていないとパソコンがW42Sを正常に認識できません。
インストール	パソコンで使えるように「W42S USBドライバ」を導入する作業や操作を指します。
アンインストール	「W42S USBドライバ」が正常にインストールできない場合や、パソコンからW42Sが正常に認識できていない場合に、「W42S USBドライバ」を一度削除する作業や操作を指します。

はじめに

ここでは、「W42S USBドライバ」（以下「USBドライバ」と略記します）をパソコンにインストールする方法について記載しています。W42Sを付属のUSBケーブル（試供品）と卓上ホルダで接続し、ご使用いただくためには、あらかじめパソコンに「W42S USBドライバ」をインストールしていただく必要があります。

※付属のUSBケーブル（試供品）以外に、別売の「USBケーブルWIN（0201HVA）」もご使用いただけます。

USBドライバの動作環境について

対応OS	Windows2000/XP※（いずれも日本語版、PC/AT互換機用） ・上記のOSが工場出荷時にインストールされていることが必要です。 ・上記OS内でもアップグレードされた場合は動作保証いたしません。 ・Windows98/98SE/Meではご使用いただけません。 ・対応しているすべてのパソコンについて動作保証するものではありません。
USBポート	USB1.1以上
携帯電話	W42S ・W42S以外の携帯電話にはご使用いただけません。
ケーブル	USBケーブル

※ WindowsXPのx64 Editionは非対応となります。

ご利用上の注意

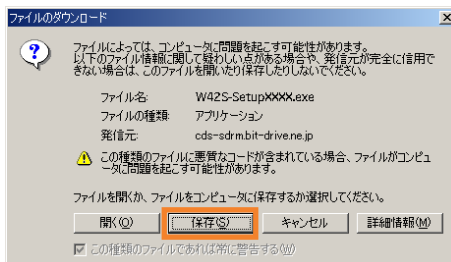
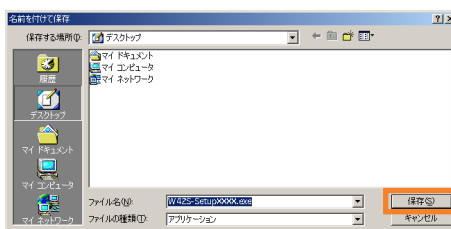
- USBケーブルを一度インストールを行ったUSBポートと違うUSBポートへ接続すると、新たに機器を認識するため、COMポート番号が変更されます。常に同じUSBポートでご使用ください。
- 機器をPCへ接続した際に、COMポート（COM3など）が割り当てられます。非接続状態では、本デバイスに割り当てられるCOMポートは存在しません。
- COMポート番号は、使用するPCの環境により異なります。
- 携帯電話と通信中に機器を取り外さないでください。通信中のデータが失われることがあります。
- CPUの処理能力が不足している場合、通信速度が低下することがあります。
- 他のUSB機器と同時にご利用の場合、通信速度が低下することがあります。
- 本インストールマニュアル以外の手順では「W42S USBドライバ」のインストールができない場合があります。

USBドライバをダウンロードする

Web サイトから「au W42S USBドライバ」をダウンロードしてください。

1 「使用許諾契約」をお読みいただき、「同意してダウンロード」をクリックする

2 「ファイルのダウンロード」画面で「保存」をクリックする

注：ファイル名の「XXXX」はダウンロードするドライバのバージョンによって異なる４桁の数字になります。

3 「名前を付けて保存」画面で覚えやすい場所（デスクトップなど）を指定して、「保存」をクリックする

USBドライバをインストールする

インストールを開始する前に以下の項目をご確認ください。

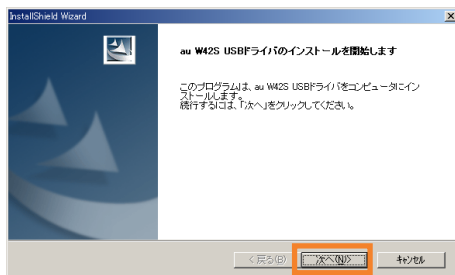
- Administrator（管理者）権限のあるユーザーアカウントでログインしてください。
- Windows で起動中のアプリケーションを終了してください。

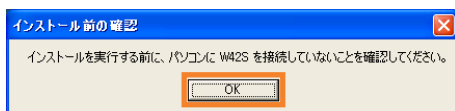
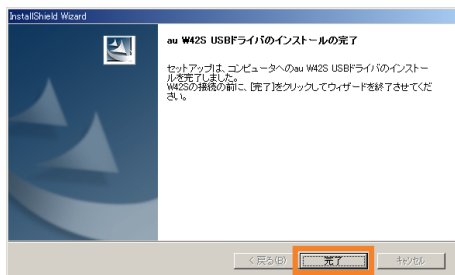
! インストール完了まで W42S をパソコンに接続しないでください。

1 ダウンロードした「W42S-SetupXXXX.exe」をダブルクリックする

この時点では、W42S をパソコンに接続しないでください。
準備中画面が表示されます。しばらくお待ちください。

注：ファイル名の「XXXX」はダウンロードするドライバのバージョンによって異なる４桁の数字になります。

2 内容を確認してから、「次へ（N）」をクリックする

3 パソコンにW42Sを接続していないことを確認してから、「OK」をクリックする

インストール処理中の画面が表示されます。しばらくお待ちください。

4 「完了」をクリックする

接続を確認する

パソコンが「USBドライバ」を正常に認識しているか、以下の手順で確認できます。

※ 別売の「USBケーブルWIN（0201HVA）」を使用して接続する場合は、W42Sの外部接続端子に接続してください。卓上ホルダを使用する必要はありません。

1 USBケーブル（試供品）でパソコンと卓上ホルダを接続する

2 W42Sの電源を入れ、待受画面を表示してから、卓上ホルダに差し込む

（接続のしかたについては、W42S付属の取扱説明書をご覧ください）

■「データ通信／転送モード」を選択した場合

1 パソコンの「システムのプロパティ」画面を表示する

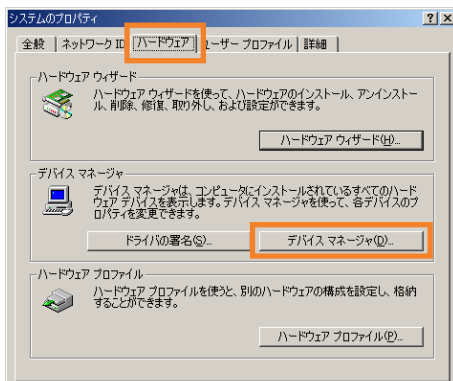
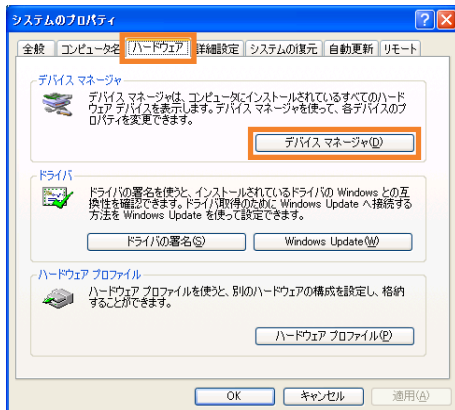
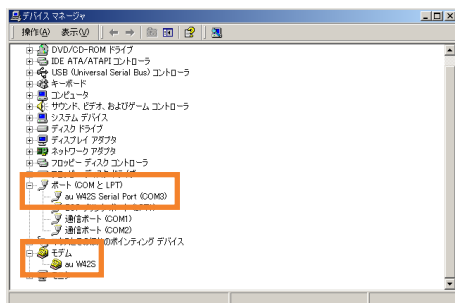
Windows2000の場合

Windowsの「スタート」から「設定」→「コントロールパネル」を開き、「システム」をクリックする

WindowsXPの場合

Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」→（「パフォーマンスとメンテナンス」を開き、）「システム」をクリックする

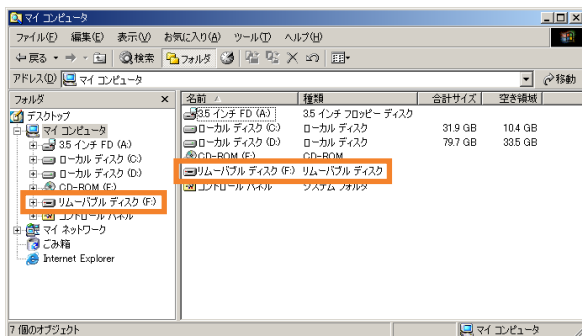
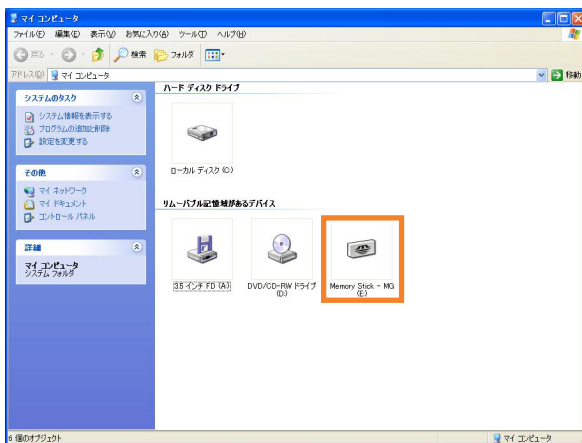
2 「ハードウェア」タブにある「デバイスマネージャ」をクリックする

■Windows2000の場合

■ WindowsXP の場合

3 「ポート(COMとLPT)」をダブルクリックして「au W42S Serial Port (COM＊)」が表示されていることを確認→「モデム」をダブルクリックして「au W42S」が表示されていることを確認する

上記の様に表示されていれば正常に接続されています(＊はパソコンの環境によって異なります)。

- デバイスマネージャに表示されていない場合や「？」マークや「！」が表示されている場合には、USBドライバを再インストールしてください。(→９ページ)
- デバイスマネージャの「表示」設定が「デバイス(種類別)」以外に設定している場合は、上記のようには表示されません。
- ポートやモデムのCOMの番号はパソコンの環境によって異なります。モデムのCOMの番号はデバイスマネージャの「モデム」の「au W42S」を右クリックして「プロパティ」を選択し、「モデム」のタブをクリックすると見ることができます。

■「マスストレージモード」を選択した場合

1 パソコンの「マイコンピュータ」を開き、エクスプローラで「リムーバブル ディスク」／「Memory Stick-MG」が表示されていることを確認する

■ Windows2000の場合

■ WindowsXPの場合

USBドライバをアンインストールする

「USBドライバ」をアンインストールする場合は、「USBドライバ」をインストールしたときに自動生成されたフォルダ（C:¥W42S）に入っているアンインストーラ（uninstallerXXXX.exe）を使用してください。

※「¥W42S」フォルダが作られるディスクはお使いのパソコンの環境によって異なります。
※ファイル名の「XXXX」はダウンロードするドライバのバージョンによって異なる４桁の数字になります。

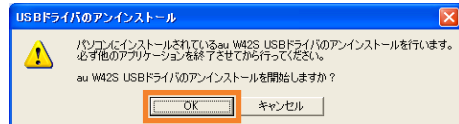
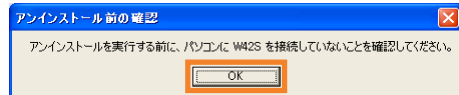
アンインストールを開始する前に以下の項目をご確認ください。

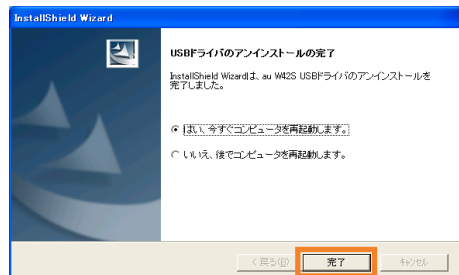
- Administrator（管理者）権限のあるユーザーアカウントでログインしてください。
- Windowsで起動中のアプリケーションを終了してください。

! アンインストール完了までW42Sをパソコンに接続しないでください。

1 **パソコンの[マイコンピュータ]→Cドライブ内の「W42S」フォルダを開き、[uninstallerXXXX.exe]をダブルクリックする**

この時点では、W42Sをパソコンに接続しないでください。
準備中画面が表示されます。しばらくお待ちください。

2 **内容を確認してから、「OK」をクリックする**

3 **パソコンにW42Sを接続していないことを確認してから、「OK」をクリックする**

アンインストール処理中の画面が表示されます。しばらくお待ちください。

4 **「完了」をクリックする**

5 **パソコンを再起動する**

USBドライバを再インストールする

「USBドライバ」が正常にインストールできない場合や、パソコンからW42Sが正常に認識できていない場合には、P.8の手順で一度「USBドライバ」をアンインストールしてから再度インストールを行なってください。

インストール／アンインストール中のご注意

「USBドライバ」をインストールまたはアンインストール中に、「1628: スクリプトベースのインストールを完了できませんでした。」というメッセージが表示される場合があります。その場合は、以下のことをご確認ください。

原　因	対　処
「W42S-SetupXXXX.exe」（自動解凍形式）を2回以上ダブルクリックした場合	メッセージ画面の「OK」を押して、再度インストールまたはアンインストールを行ってください。
Tempフォルダに不要なファイルが残っている場合	メッセージ画面の「OK」を押してください。Tempフォルダ（C:¥Documents and Settings¥“現在のユーザー名”¥Local Settings¥Temp）のファイルをすべて消去または他のフォルダに移動してください。その後に、再度インストールまたはアンインストールを行ってください。

コマンドリファレンス

(1) S レジスタ

S レジスタの設定方法
“AT” に続いて “Sn ＝ X” を入力する。
(n:レジスタ番号、X:設定値)
S レジスタ参照方法
“AT”に続いて“Sn?”を入力する。設定値が表示される。(n:レジスタ番号)

レジスタ	機能	単位	初期値	設定範囲
S3	CR キャラクタコードの設定	ー	13	13のみ
S4	LF キャラクタコードの設定	ー	10	10のみ
S5	BS キャラクタコードの設定	ー	8	8のみ

(2) リザルトコード

数字	文字	説明
0	OK	コマンドを正常完了
1	CONNECT	相手モデムと接続
3	NO CARRIER	キャリアが検出できない
4	ERROR	コマンドエラー
29	DELAYED	発呼規制中

(3) AT コマンド一覧

AT コマンドの入力方法
AT コマンドは、“AT” に続いて “コマンド” と “パラメータ” を入力する。
(例) ATE1
(コマンドエコーを有りに設定する)
＊は初期値

コマンド	機能	説明
A/	コマンドの再実行	直前のATコマンドを再度実行する
ATD	ダイヤル	オフフックし電話番号をダイヤルする
ATEn	エコー処理	コマンドエコー有無の設定 n=0 コマンドエコーしない ＊ n=1 コマンドエコーする
ATQn	リザルトコードの制御	＊ n=0 リザルトコードを返す n=1 リザルトコードを返さない
ATVn	リザルトコードの選択	n=0 数字形式 ＊ n=1 文字形式
ATZ	ソフトウェアリセット	工場出荷状態に初期化する
AT&Cn	CF (DCD) 信号の制御	n=0 常時 ON ＊ n=1 相手モデムのキャリアを検出したときON
AT&Dn	CD (DTR) 信号の制御	n=0 CD 信号を無視して、常時 ON とみなす n=1 CD 信号 OFF によりオンラインコマンド状態へ移行 ＊ n=2 CD 信号 OFF により回線を切断しオフラインコマンド状態へ移行
AT&F	工場出荷時設定への初期化	各種コマンドのパラメータ値や S レジスタの内容を工場出荷時に戻す